



平成30年7月18日(水)
国土交通省 関東地方整備局
京浜河川事務所

記者発表資料

～地元住民との共通認識を～

多摩川・鶴見川・相模川の「共同点検」を実施しました。

国土交通省では、「水防災意識社会 再構築ビジョン」として、全ての直轄河川とその沿川市区町村において、平成32年度を目処に水防災意識社会を再構築する取組を行っています。

京浜河川事務所では、多摩川・鶴見川・相模川において、出水時における的確な水防活動及び避難行動の推進を目的に、関係自治体・水防団(消防団)及び地元住民と共通認識を図るため、特に注意すべき箇所(重要水防箇所等)の点検を共同で実施しました。

延べ102人の地元住民にご参加頂き、地元住民の方々から、『今まで水防災に対して大事に考えていなかった』『浸水したときにどのように対応したらいいのか考えなければいけないと思えた。』などの発言を頂くなど、より多くの地元住民の水防災意識を高めていく機会となりました。

今後も、沿川の皆様からの意見をお聴きしながら、取り組んでまいります。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ、都庁記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所

副 所 長 羽澤 敏行 (はざわ としゆき)

地域防災調整官 鈴木 雅史 (すずき まさし)

電話 045-503-4000(代表)

平成30年度『多摩川・鶴見川・相模川共同点検』実施状況



日時	点検河川	対象自治体	参加人数 (地元住民)
①6月4日(月) 13:00~17:00	多摩川 (田園調布出張所管内)	大田区、世田谷区、川崎市	27名 (4名)
②6月6日(水) 13:00~17:00	浅川 (多摩出張所管内)	日野市、八王子市	24名 (12名)
③6月8日(金) 10:00~16:00	多摩川・大栗川 (多摩出張所管内)	川崎市、狛江市、調布市、稲城市、府中市、多摩市	69名 (24名)
④6月13日(水) 10:00~16:30	鶴見川・早淵川 (鶴見出張所・新横浜出張所管内)	横浜市、川崎市	56名 (26名)
⑤6月15日(金) 9:30~16:40	多摩川 (多摩川上流出張所管内)	青梅市、羽村市、あきる野市、八王子市 日野市、国立市、立川市、昭島市、福生市	71名 (17名)
⑥7月5日(木) 13:00~16:20	相模川 (相模出張所管内)	平塚市、茅ヶ崎市、寒川町	53名 (19名)
合 計 人 数			300名 (102名)